

バランスシートでみる北上市の財政

平成29年度決算版（平成30年5月末日現在）

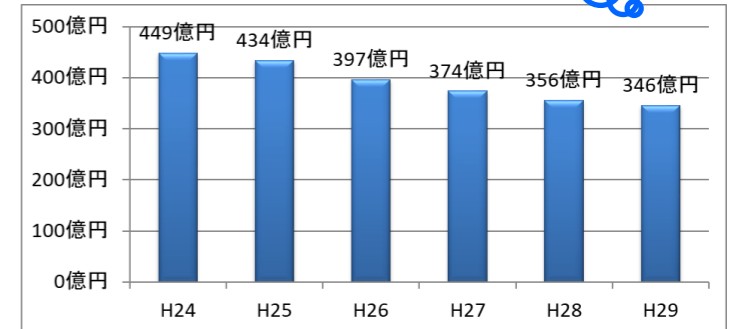


貸借対照表ともいい、北上市が市民サービスを提供するために保有している財産（資産）と、その資産をどのような財源（負債・純資産）でまかなってきたかをまとめて対照表示した一覧表です。

バランスシートとは？

地方債残高は、財政健全化を目的とした経営改革の取り組みにより、年々減少してきました。

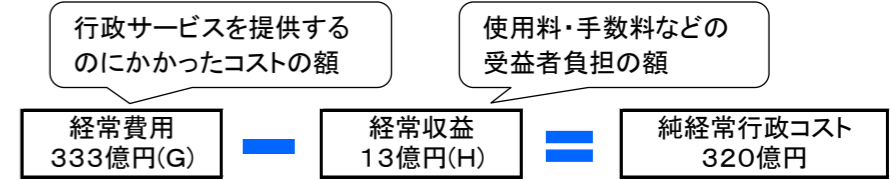
地方債残高の推移



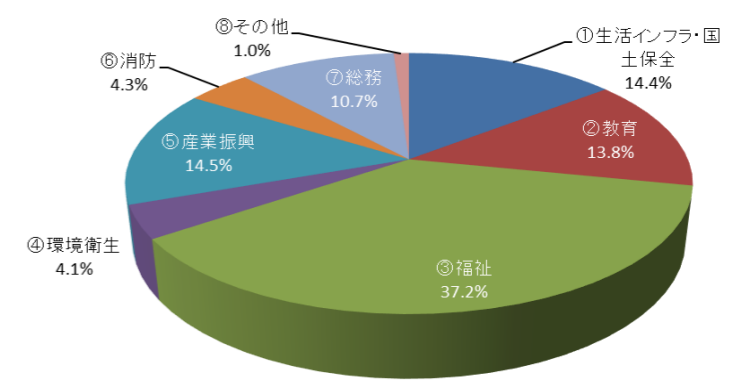
財産を取得するために投入した財源のうち、将来世代が負担する部分

財産を取得するために投入した財源のうち、過去世代または現世代が負担した部分

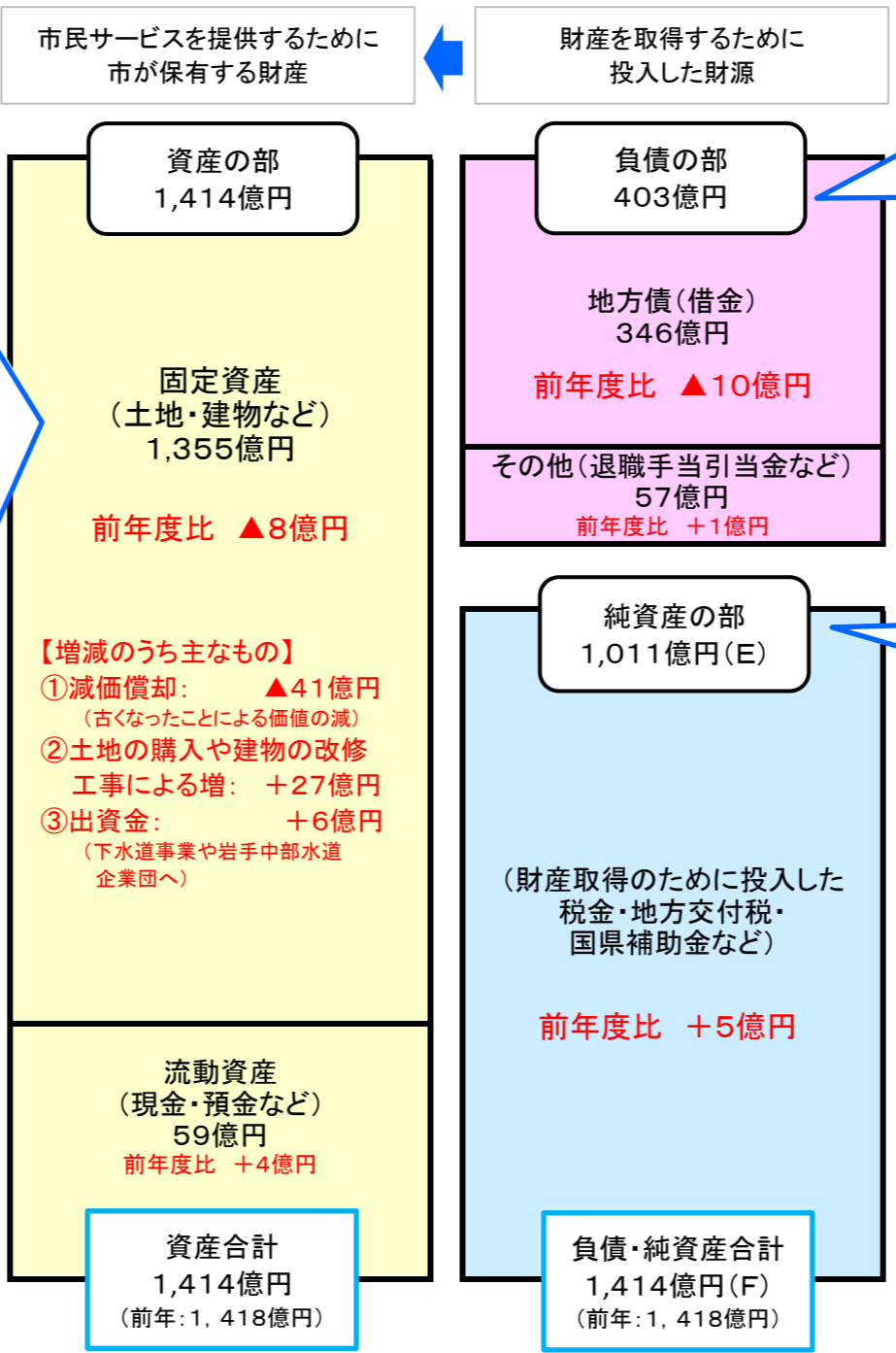
1年間の行政コストの状況（行政コスト計算書より）



【行政分野別純経常行政コストの割合】



行政コストの内訳では、福祉分野が37.2%となっており、高齢者福祉や子育て支援の充実などに多くの予算を投じています。
 なお、受益者負担比率(H/G)は、わずか4.1%であり、行政サービスのほとんどを市税や地方交付税などで賄っている状況です。



昨年度より、純資産の部が増加しました。純資産比率(E/F)が、71.5%となり、昨年度の70.9%から0.6ポイント改善し、将来世代への負担を押し下げました。

固定資産の内訳

- 有形固定資産 1,192億円
- 事業用資産(小中学校・市役所庁舎等) 541億円
 - うち 土地 252億円
 - 建物 260億円
 - 再調達価格 725億円…A
 - 減価償却累計額 465億円…B
 - 工作物 26億円
 - その他 3億円

※老朽化比率64.1%(B/A)
- インフラ資産(道路・橋・公園等) 645億円
 - うち 土地 170億円
 - 建物 2億円
 - 工作物 471億円
 - 再調達価格 1,179億円…C
 - 減価償却累計額 708億円…D
 - その他 2億円

※老朽化比率60.1%(D/C)
- 物品 6億円
- 投資その他の資産(出資金・基金等) 163億円

北上市が保有する固定資産のうち9割弱が土地や建物などの有形固定資産です。そのうち8割以上を道路・公園・市営住宅などの土木分野と小中学校・幼稚園などの教育分野で占めており、多くの財源がこの分野に投入されてきました。

また、有形固定資産の老朽化比率が60%を超えており、保有資産の更新と長寿命化への取り組みが課題となっています。

さらに詳細な情報をお知りになりたい場合は、北上市役所ホームページ内の「平成29年度北上市財務書類」をご覧ください。
 (https://www.city.kitakami.iwate.jp/life/soshikikarasagasu/zaiseika/zaiseikakari/2/3/14742.html)
 問い合わせ：財政課財政係 ☎0197-72-8249(直通)
 E-mail: zaisei@city.kitakami.iwate.jp